

「**地域**に根ざし、**世界**に通用する」大学院を目指して、
総合学術研究科が設置されています。

- 応用生命科学
- 生体機能制御学
- 食品資源科学
- 環境科学

県立広島大学・大学院総合学術研究科
生命システム科学専攻

専攻長 萩田 信二郎

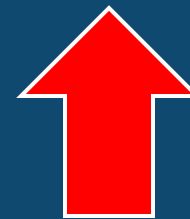
大学に大学院があることの意味

研究力

教育力

学位

スペシャリストの養成



県立広島大学
生命環境学部

4年間

2年間

共通科目・
専門基礎科目

2年間

卒業論文研究

大学院総合学術研究科
生命システム科学専攻

博士課程前期
(2年間)

博士課程後期
(3年間)



学士

「大学院生へのQ&A」

- Q1 学部時代に 生命科学分野に**思い描いた**ことは？
- Q2 院進学(志望)に際して 最も**意識**したことは？
- Q3 現在の研究の**やりがい**は？

「大学院生へのQ&A」

(1) 大学院博士課程後期の**岡本さん**の場合:山下研究室

➤ Q1 学部時代に 生命科学分野に**思い描いた**ことは？

A1 研究分野にとらわれること無く、「多様な知識」を得ることができるのではないかと考えました。

➤ Q2 院進学(志望)に際して 最も**意識**したことは？

A2 研究結果を出し、「業績」をあげることです。

*** 日本畜産学会第119回大会で優秀発表賞を受賞！**

➤ Q3 現在の研究の**やりがい**は？

A3 まだ「誰も知らない」最先端の研究結果を得る(知る)ことができることです。

岡本さんは、日本学術振興会の特別研究員に採択されました。

「大学院生へのQ&A」

(2) 大学院博士課程前期の**有田さん**の場合: 稲垣研究室

➤ Q1 学部時代に 生命科学分野に**思い描いた**ことは？

A1 「**命**」に関する研究を行いたいと考えていました。

➤ Q2 院進学(志望)に際して 最も**意識**したことは？

A2 「**研究職**」を志して、また手がけたテーマを「**継続**」したいと考えて進学しました。

➤ Q3 現在の研究の**やりがい**は？

A3 「**動物実験**」から「**胃**」の炎症メカニズムを解明でき、社会貢献ができます。

マウス胃炎モデルにおいての、遺伝子発現解析です。

「大学院生へのQ&A」

(3) 学部4年の**前さん**の場合：田井研究室

➤ Q1 学部時代に 生命科学分野に**思い描いた**ことは？

A1 「**健康**」に関する研究を行いたいと考えていました。

➤ Q2 院進学(志望)に際して 最も**意識**したことは？

A2 専門的な「**知識**」を深め、その知識を活かせる
「**職**」に就くことを意識して進学を志望しました。

➤ Q3 現在の研究の**やりがい**は？

A3 上手く進んでいなかった実験が進んだときや、
「**新たな発見**」があったときの喜びです。

背景：ビタミンCとして知られるアスコルビン酸の類似体合成です。

大学院生の自己研鑽**メリット**

- ✓ ティーチング・アシスタント(以下「TA」): 指導者としてのトレーニングの機会を提供するとともに学部又は大学院教育の充実を図ることを目的として採用する**TAは**、公立大学法人県立広島大学非常勤職員等就業規則の第2条第2項第2号に定める**臨時職員**とする。
- ✓ 研究活動支援等: 大学院生の研究活動に基づく学会発表又は論文発表を行うに当たり、研究意欲の向上や研究活動の活発化を促すことを目的として**研究活動に係る経費の一部を支援**すること。

「キャリア目線のQ&A」

庄原キャリアセンターでのインタビューより

➤ Q1 学部時代に 生命科学分野に**思い描いた**ことは？

A1 **意思決定力(プレゼン能力のレベル)**を把握する。

➤ Q2 院進学(志望)に際して 最も**意識**したことは？

A2 **自分を、論理的に、段階を追って話せる・書ける力を常に意識しておく(社会が期待する院生像)。**

➤ Q3 現在の研究の**やりがい**は？

A3 **「他者と一緒に」自分の棚卸をすること=院までの経験で、どう「視野を拡げたか」を他人に語る力。**

大学院修了後の進路

製薬業界

オリジナル医薬品の創生やバイオ技術開発は国家戦略品
ゲノム／プロテオーム／メタボローム技術による創薬
国内外競争の激化(外資系巨大資本や食品・化粧品・繊維・化学業界の参入)

食品業界

特定保健用食品・健康美容食品開発とアグリバイオの応用

化粧品業界

ゲノム研究とバイオ研究に直結

化学・繊維工業業界

ファインケミカルによる医薬原体合成、バイオ活用による環境関連技術の開発
バイオエタノール・バイオプラスチック生産技術の革新
バイオ診断・タンパク生産技術の開発競争

CRO(開発業務委託機関)業界

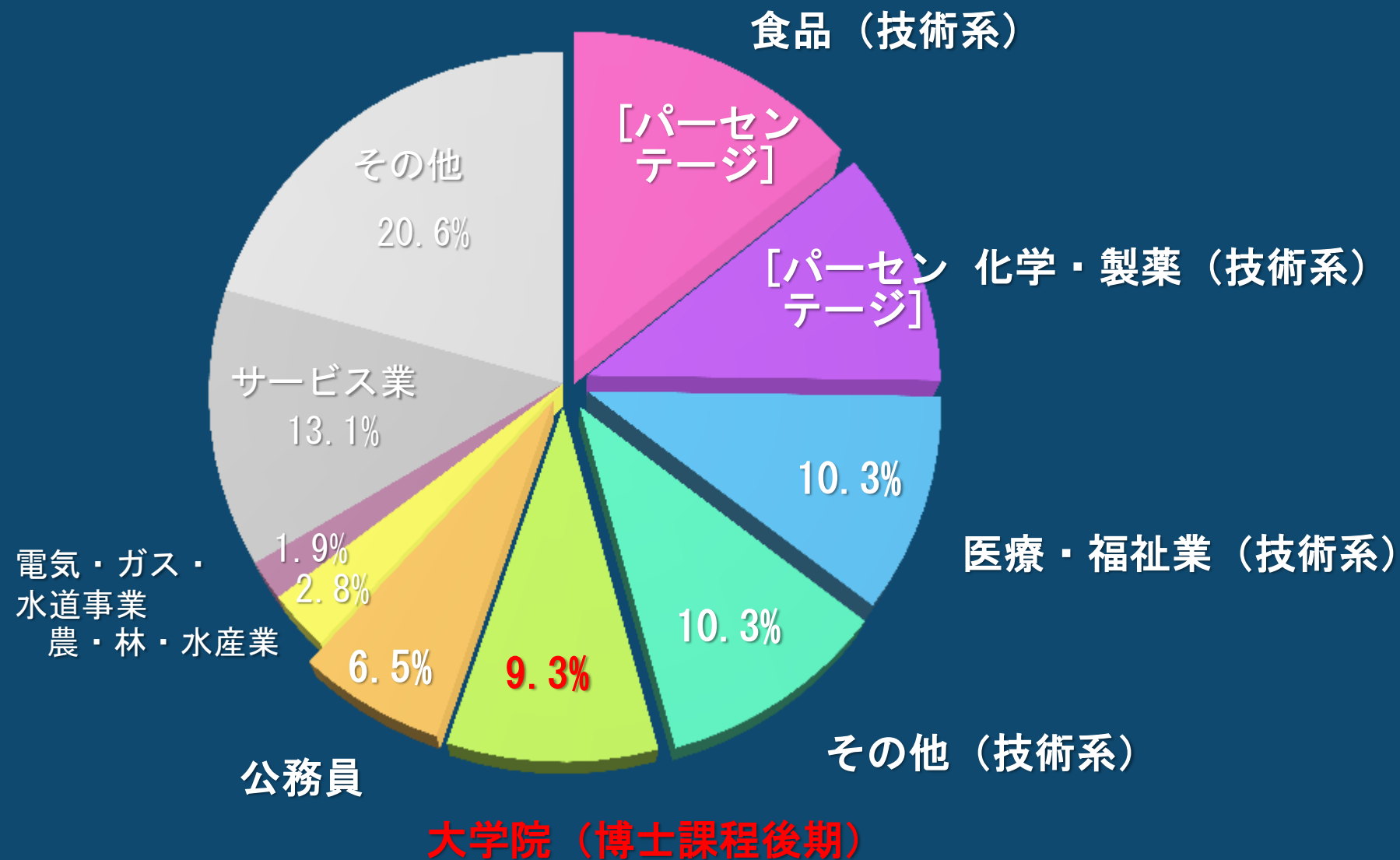
医薬品・医療機器開発支援の国際競争化

大学・公的試験研究機関

基礎・応用研究の国際競争化
安全・安心のための高度分析技術の開発

いずれも高度な専門技術・知識ならびに独創性・独自性・先駆性等の能力が必要
大学院修了の技能保有者の活躍の場 (* 職種・給与・待遇の差は生じます)

平成23-27年度修了生の進路(107名)



「大学院志望は特別**ではない**」

➤ 自ら「**意志**」を磨け！

➤ 大学院で**自己研鑽**！

➤ 研究を志向した**進路**決定！